



文学ホール 客席から舞台

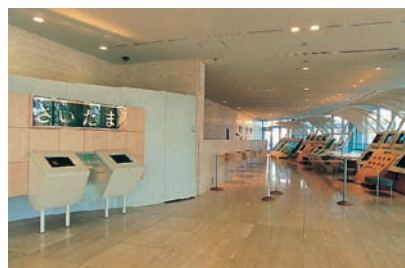
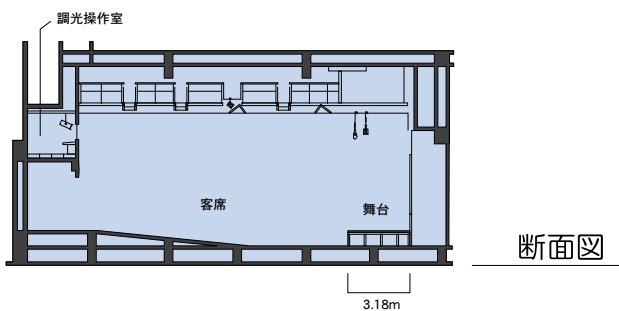
さいたま文学館

設備概要 / 文学ホール

客席	202席
面積	約250㎡
電源容量	40KVA(MCCB 3P 225AF/200AT)
演出調光器	2kw×20台
客席調光器	2kw×6台, 2kw×3台(200V)
負荷回路数	調光20回路

負荷設備 / 文学ホール

ボーダーライト	150w×48灯	4回路
サスペンションライト	C型20A×12個	6回路
シーリングスポットライト	1kw×12台	6回路
フォロースポットライト	400w HTI×2台	直1回路
映写室スポットライト	1kwハロゲンカッター×8台	4回路



文学展示室 /1F+B1F

常設展示及び企画展示のための施設です。埼玉ゆかりの文学者を中心にして、文学の概要を理解できるよう多角的に、最新のメディアを活用した展示を行います。



文学図書室 /2F

文学資料閲覧のための施設です。埼玉ゆかりの文学者の作品や文学関係資料が閲覧できます。資料目録等の刊行や文学活動に関する相談事業も行います。

ひとことPR

さいたま文学館 館長 山形邦彦さんに伺いました。

埼玉県では、県民一人ひとりが文化的潤いに満ちた豊かな生活を送ることができるよう、県民の自主的、創造的な文化活動を奨励するとともに、文化を核とした地域づくりを進めてきました。

さいたま文学館はその拠点施設として整備したもので、貴重な文学資料の展示のほか資料の閲覧、文学活動のための場の提供など、文学に関する総合的な機能を有する全国屈指の規模の施設として、平成9年11月22日に開館いたしました。

本県は、埼玉古墳群に見られるような古い歴史をもち、四季折々、変化に富んだ豊かな自然に恵まれ、今日まで多くの文学者を生み、詩歌や小説など様々な文学作品の舞台となってきました。このような埼玉の風土と自然が育んだ文学が、さいたま文学館を通し、県民の方々の心の糧となり、彩り豊かな埼玉の魅力の発見に繋がるものと確信しております。

高崎線桶川駅から徒歩5分という交通至便地に、県と桶川市との協力により、複合施設として建てられたさいたま文学館と桶川市民ホールは、二つの施設の多彩な機能を一体的に県民・市民の方々に提供できる、利用しやすい開放的な施設であります。

さいたま文学館が、県民の文学活動の拠点施設として多くの方々に利用され、彩の国埼玉の文化の創造に大きく貢献できることを願っています。



調光操作台 U-51

調光操作台 U-51タイプ

- 【メモリー容量】200キュー(10キュー×20ページ)
- 【時間記憶】フェードタイム 0~999.9秒:0.1秒単位
- 【バッチ機能】9場面+1:1, 120CH+20CH(7リ):512DIM
- 【チェイス機能】99ステップ, 1キュー, トータル250ステップ

- メモリーデータLCDディスプレイ 1式
- プリセットフェーダ 20本×6ページ
- メモリアスタフェーダ 1本
- チェイスマスタフェーダ 1本
- クロスフェーダ 1本
- シーン操作スイッチ 1式
- 客席自動調光操作スイッチ 1式
- 作業灯スイッチ 1式
- フロッピーディスクドライブ 1式

響の森 ひびきのもり



正面全景

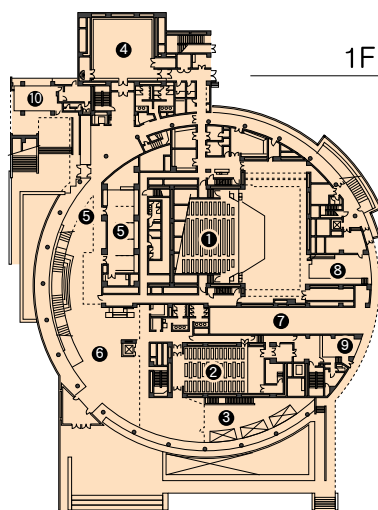


市民参加の劇場

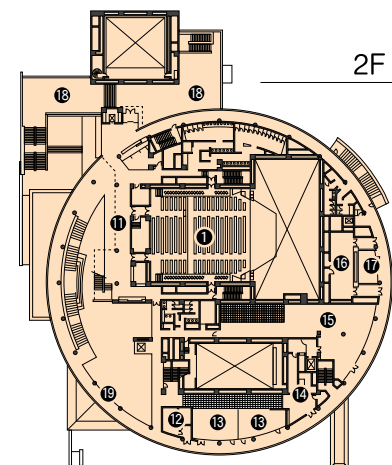
TAK建築・都市計画研究所  
代表取締役 柳澤 孝彦

さいたま文学館・桶川市民ホールは、JR桶川駅からおよそ500m、様々な方向からの街路が交錯する西口公園に隣接する敷地に計画された。県立と市立それぞれ固有機能をもつ公共施設を合築するというプログラムをかかえて、いかに二つの施設の境界を解きほぐして相乗的な構成を築くかということ、また、市の中心ともいえる敷地の特徴を最大限に引き立てて、いかに開放的な構えを創り出すかということを設計の要点とした。解決策は、全ての面に開放的な円形平面構成で、あらゆる機能を包み込んでしまおうとするものとなった。

700席収容の市民ホールは、設計当初から利用形態を演劇と小規模のクラシックコンサートという2目的に絞って建築計画や舞台設備計画を展開させてきたことにより、「多目的は無目的」という従来の公共ホールが持つ課題を克服している。この建築が、21世紀へ向けた新しい文化の時代に真に「市民参加の劇場」として生きづくことを希ってやまない。

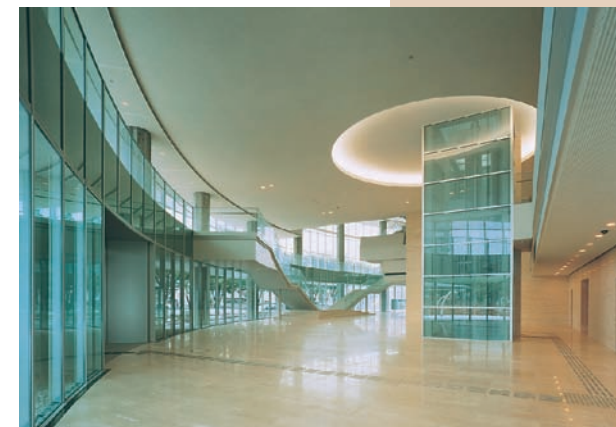


1F



2F

- ① 市民ホール
- ② 文学ホール
- ③ 文学展示室
- ④ リハーサル室
- ⑤ ギャラリー
- ⑥ アトリウム
- ⑦ 車路
- ⑧ ホール搬入口
- ⑨ 文学館搬入口
- ⑩ カフェ
- ⑪ ホワイエ
- ⑫ 文学スタジオ
- ⑬ 文学講座室
- ⑭ 文学館会議室
- ⑮ 大会議室
- ⑯ 小会議室
- ⑰ テラス
- ⑱ 回遊廊下



エントランス

建築概要

敷地面積	市有地 4,891.05㎡
	県有地 4,500.00㎡
延べ面積	市民ホール 9,371.72㎡
	文学館 3,909.81㎡
構造	SRC造(一部鉄筋コンクリート造)
	地上4階、地下2階
工事期間	1996年1月~1997年8月(桶川市民ホール 舞台照明設備)
	1996年12月~1997年8月(さいたま文学館 舞台照明設備)
OPEN	1997年11月

株式会社 松村電機製作所

http://www.matsumuradenki.co.jp

本社 〒113-0031 東京都文京区根津2-12-1 TEL03(3821)6169(代) FAX03(5685)3144  
 東京支店 〒110-0008 東京都台東区池之端2-7-17井門池之端ビル4階 TEL03(3821)6161(代) FAX03(3821)6186  
 関西支店 〒530-0043 大阪府北区天満2-12-16 TEL06(6352)0245(代) FAX06(6352)2972  
 中部支店 〒460-0008 名古屋市中区栄4-7-10栄第8ロイヤルビル TEL052(265)1591(代) FAX052(265)1590  
 九州支店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-15-20EMED博多駅前ビル TEL092(451)3831(代) FAX092(451)3829

東北支店 〒980-0022 仙台市青葉区五橋1-6-2KJビルディング TEL022(221)7791(代) FAX022(267)6892  
 中国支店 〒730-0032 広島市中区立町1-2-0広島立町NOFビル TEL082(245)8161(代) FAX082(245)1537  
 札幌営業所 〒060-0063 札幌市中央区南三条西3-8-1スワン札幌ビル TEL011(210)9561(代) FAX011(210)9562  
 沖縄営業所 〒900-0033 那覇市久米1-15-1上山ビル TEL098(860)6377(代) FAX098(860)6392  
 MVF(株)TEL0110-0008 東京都台東区池之端2-7-17井門池之端ビル4階 TEL03(3821)6161(代) FAX03(3821)6186  
 サブセンター 〒125-0052 東京都葛飾区柴又3-5-6 TEL03(3607)2166(代) FAX03(3627)2505

ISO9001:2000認証  
JUSE-RA-1041

NO.189

MATSUMURA





市民ホール 舞台から客席

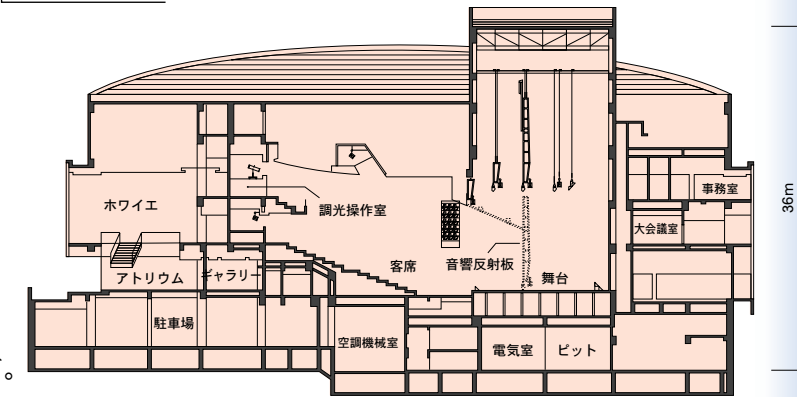


市民ホール 演劇モード



市民ホール 音響反射板を下ろしたコンサートモード

断面図



リハーサル室

設備概要 / 桶川市民ホール

客席 固定席700席  
 (段床席528席, バルコニー席60席, 2階席102席, 親子席10席)  
 プロセニウム 開口 12.74m~15.29m, 高さ 6.70m~8.70m  
 舞台寸法 幅 30.00m, 奥行 13.32m  
 スノコ高さ 23.00m  
 電源容量 500KVA[リハーサル室と同一トランス]  
 (MCCB 4P 1600AF/1600AT)  
 舞台調光器 3kw×234台, 6kw×18台  
 客席調光器 3kw×10台, 2kw×2台  
 負荷回路数 調光270回路, 直23回路

演劇モードとコンサートモードを備え、  
 コンサート時には音響反射板をセットします。  
 また、天井側面に設置された  
 残響可変板を開閉することにより、  
 残響時間を変化させることができます。

【残響時間】

演劇モード 1.05秒  
 コンサートモードA 1.30秒(残響可変板 閉)  
 コンサートモードB 1.65秒(残響可変板 開)

負荷設備 / 桶川市民ホール

第1・2ブリッジ ボーダーライト コンセントダクト	200w×84灯[4色配線/上下・中区分]×2列 C型20A×36個×2列 C型30A×2個×2列 制御用メタルコンセント[XLR-5PIN]×1個×2列	各8回路 各18回路 各直2回路 各制御1回路
第3ボーダーライト プロセニウムブリッジ	200w×64灯[4色配線/上下・中区分] C型20A×24個 C型30A×2個 制御用メタルコンセント[XLR-5PIN]×1個	8回路 12回路 直2回路 制御1回路
可動プロセニウムコンセント 第3サスペンションライト	C型30A×4個口×2個[舞台前フロアコンセントと並列回路] C型20A×36個 C型30A×2個 制御用メタルコンセント[XLR-5PIN]×1個	並列8回路 18回路 直2回路 制御1回路
第1・2ギャラリーコンセント<上手>	C型20A×2個口×5個×2[第1と第2ギャラリーコンセントは並列回路] C型60A×1個口×5個×2[第1と第2ギャラリーコンセントは並列回路]	5回路 直1回路
第1・2ギャラリーコンセント<下手>	C型20A×2個口×5個×2[第1と第2ギャラリーコンセントは並列回路] C型60A×1個口×5個×2[第1と第2ギャラリーコンセントは並列回路]	5回路 直1回路
アッパー・水平ライト ロー・水平ライト	1kw×54台[3色配線]×2段 500w×72灯[3色配線] 500w×72灯[3色配線/2段台車付]	36回路 24回路
天井反射板ライト(第2ブリッジに取付) フットライト<置型> 舞台前フロアコンセント フロアコンセント<上・下手>	500w×24台 75w×84灯[4色配線/舞台前フロアコンセントから給電] C型30A×4個口×2個[可動プロセニウムコンセントと並列回路] C型30A×4個口×5個×2 C型60A×1個口×2 C型30A×4個口×2個 C型30A×2個口[2個並列回路]×4個 C型30A×2個口 C型60A×2個口]×2面	切替6回路 8回路 各20回路 各直1回路 8回路 4回路 4回路 直4回路
舞台後コンセント オーケストラピットフロアコンセント 客席ウォールコンセント盤	1kw×15台×2 C型20A×21個×2 C型30A×3個×2 C型30A×1個×2 制御用メタルコンセント[XLR-5PIN]×1個×2	各7回路 各3回路 各直1回路 各制御1回路
フロントサイドスポットライト<上・下手>	1.5kw×24台 C型20A×24個 C型30A×3個 C型30A×2個 制御用メタルコンセント[XLR-5PIN]×1個	12回路 3回路 直2回路 制御1回路
シーリングスポットライト	2kwクセノン×2台 入力 3φ3ω 182V 主幹 MCCB 3P 100AF/75AT 分岐 MCCB 3P 60AF/30AT×3	直1回路 直1回路
センターフォロースポットライト	C型30A×2個口 C型20A×3個×2	直2回路 3回路
センターフォロースポットライト室ウォールコンセント 映写室スポットライト		

桶川市民ホール

演劇・  
 小規模なクラシックコンサート  
 などの利用が可能なホール



調光操作卓 F210タイプ

ひとつことPR

桶川市民ホール 館長 倉林 詢一さんに伺いました。

JR高崎線桶川駅から徒歩4分、桶川市と埼玉県の合築により「響の森 さいたま文学館・桶川市民ホール」が平成9年11月に開館致しました。

桶川市民ホールは、芸術文化活動の拠点、文化活動の育成・交流の拠点とし、より一層の芸術文化活動への援助促進を図ろうとするもので、円形リング状のガラス・カーテンウォールの斬新なデザイン、そして700席のホールは、音楽的にも配慮されていて、演劇を主体的に考えられ、舞台照明等には十分に配慮された施設設備となっています。

ホール客席には、勾配を付け視認性を高めており、演技者等の顔の表情までも見ることが出来るし、最後部の席までも肉声で良く届くように出来ています。

リハーサル室、楽屋(大・中・小)、会議室(大・小)、ギャラリー(1・2)も合わせ設置しており、市民の幅広い各種文化活動に対応できるような施設となっています。

ものの豊かさから、心の豊かさを求め、新しい時代に対応した市民の芸術文化活動の拠点として、また発信基地として、広く愛され親しまれ活用されるよう管理運営して参りたいと考えております。



上記 写真の一部 舞台袖操作盤

舞台袖操作盤

サブフェーダ 10本  
 客席自動調光スイッチ 1式  
 作業灯スイッチ 3組

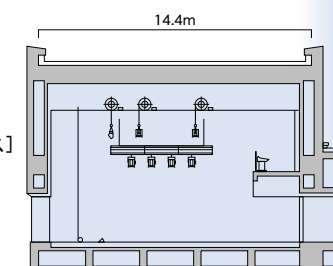
調光操作卓 F210タイプ

【メモリー容量】1000キュー 【パート数】8パート 【時間記憶】0~999.9秒 【パッチ機能】4場面+1:1, 512CH:512DIM 【サブ機能】50ページ, 1000ダイレクト記憶【チェイス機能】99パターン, 99(+1)ステップ, トータル1000ステップ

プリセットフェーダ	80本×3段	メモリーデータ入力操作部	1式
A/Bクロスフェーダ	1組	パッチ操作部	1式
段マスタフェーダ	3本	客席自動調光操作部	1式
エキストラフェーダ	10本	直スイッチ	23個
サブフェーダ	20本	作業灯スイッチ	1式
ムーブフェーダ	1組	フロッピーディスクドライブ	2台
チェイス操作部	1式	カラーLCDディスプレイ	1台

設備概要 / リハーサル室

収容人員 150名  
 面積 約163㎡  
 電源容量 500KVA  
 [リハーサル室と同一トランス]  
 (MCCB 4P 225AF/150AT)  
 舞台調光器 3kw×24台  
 客席調光器 3kw×6台  
 負荷回路数 調光24回路

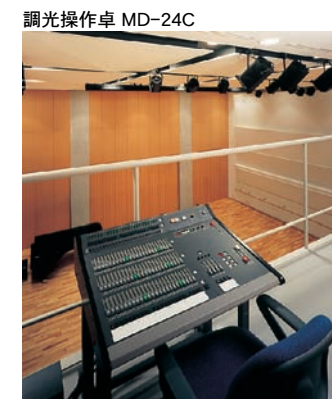


負荷設備 / リハーサル室

サスペンションライト	C型20A×12個	4回路
アッパー・水平ライト	200w×12灯<4色配線>	4回路
ロー・水平ライト	150w×60灯<4色配線>	4回路
サイドライト<上・下手>	C型20A×12個×2列	各4回路
ウォールコンセント	C型30A×2個口×2	直4回路
シーリングスポットライト	1kw×6台 C型20A×12個	4回路
フォロースポットライト	1kw×1台 C型30A×2個口	直2回路

断面図

調光操作卓 MD-24C



プリセットフェーダ 24本×3段  
 A/Bクロスフェーダ 1組  
 グループフェーダ 4本  
 回路スイッチ 24個  
 PFG切替スイッチ 24個  
 客席自動調光スイッチ 1式  
 作業灯スイッチ 1式

遠方操作パネル

グループフェーダ 4本  
 客席自動調光スイッチ 1式  
 作業灯スイッチ 1式